

## 新幹線N700系・米国へ売り込み！ 葛西敬之会長・トップセールス展開！

新幹線技術力の売り込みも良いけれど・・・  
もっと他にやるべきことがあるのではないか！

国内ではリニア推進、海外では高速鉄道市場争奪戦！  
フランス・ITGV、スペイン・AVEなど欧州諸国と米国・高速鉄道参入戦展開！

マスコミ報道によると、6月29日渡米中の葛西敬之会長は、ワシントンでラフード米運輸長官と面会し、米国が推進している高速鉄道計画に対して、日本の新幹線システム・N700系を売り込むトップセールスに乗り出したことが報じられています。また、ホワイトハウス近くで開催したセミナーの講演において、「ワシントン～ニューヨーク間に新幹線を導入すれば、現在の170分から70分に時間短縮できる」とアピールしたとも伝えられています。

さらに、講演の中で、今年11月米原～京都間で、N700系による330キロ運転の走行試験に入ることも明らかにし、「技術力の高さ」をアピールしたとも報じられています。これらのことは、私たち社員や労働組合には全く知らされていないことです。報道を見てビックリです。

私たちは、海外への技術力のアピール、輸出など華々しい「経営戦略」を優先させることより、もっと足元を固めることに力を入れるべきだと考えています。名松線事故、飯田線速度計誤表示などで露わとなった在来線の安全設備の改善や、いまだに発生している新幹線ブレーキディスク板亀裂、取付ボルト折損など安全確保に向けた諸課題が山積みとなっています。

さらに、職場では、慢性的な要員不足、休日出勤常態化など、労働条件改善も急務な課題となっています。華々しく外面だけを飾っても本当の意味での企業の発展に繋がるとは思えません。堅実に足元を固め、働きやすい職場環境を築くのが企業としての責務ではないでしょうか。

7月1日・東京新聞  
米の高速鉄道に  
新幹線売り込み  
JR東海会長  
「ワシントン」古川  
雅和「JR東海の葛西  
敬之会長は二十九日、  
ワシントンでラフード  
米運輸長官と面会し、  
オバマ政権が打ち出し  
た米国内での高速鉄道  
整備計画について  
「東海道新幹線の最  
新型」N700系が一  
番ふさわしい」と、日  
本の新幹線の技術を採用  
するよう売り込んで  
だ。  
また、葛西会長はミ  
ネタ元運輸長官と共催  
で米国鉄道関係者向  
けに高速鉄道に関する  
討論会を開催、他国の  
技術と比べた新幹線の  
優位性をアピールし  
た。  
討論会終了後に記者  
会見した葛西会長は  
「ラフード運輸長官が  
新幹線を採用すること  
で、米国内でのどのくら  
いの雇用が創出できる  
のか関心を持って  
いた」と説明した。

「海外進出」よりも、安全確保、安全設備改善を優先すべきだ！

名松線事故、飯田線速度計誤表示、ATS・P型完全導入、  
新幹線ブレーキディスク板亀裂など安全確保のための課題は山積している！